

2024年5月14日

令和6年度 第1回応用物理学会北海道支部役員会 議事録

日時: 2023年5月2日(水) 16:45-18:00

場所: 北海道大学工学部 A棟 A1-17室

現地参加者(順不同、敬称略):

森田 隆二(支部長)、石川 史太郎(会計監査)、盛 鵬(北見幹事)、小田 久哉(千歳幹事)、柏本 史郎(庶務幹事)、江上 喜幸(庶務幹事)、山崎 憲慈(庶務幹事)、曲 勇作(会計幹事)、植村 哲也(支部評議員)、戸田 泰則(支部評議員)、田口 敦清(日本光学会幹事)、山根 啓作(前庶務幹事) 以上12名

オンライン参加者(順不同、敬称略):

グエン タン ソン(釧路幹事)、平 智幸(旭川幹事)、篁 耕司(人材育成幹事)
以上3名

欠席者(順不同、敬称略):

石島 歩(会計幹事)、佐藤 勉(室蘭幹事)、柳谷俊一(函館幹事) 以上3名

事務局: 惣伊田 ゆり

議事録作成者: 江上 喜幸(庶務幹事)

● 新旧の支部役員の引き継ぎ(資料1)

森田支部長より令和6年度応用物理学会北海道支部役員について説明があり、出席した新旧支部役員の自己紹介がなされた。

議題:

● 議題1 第60回北海道支部学術講演会について(資料2-1, 2-2)

- 柏本庶務幹事より第60回北海道支部学術講演会について説明があり、承認された。
- ◇ 日程は令和6年11月2・3日(土・日)、場所は釧路市生涯学習センター「まなぼとと幣舞」(釧路市幣舞町)を予定(2月の時点でグエン釧路幹事により予約済み)。
- ◇ 部屋の使用料としては81,480円と見積もられている。柏本庶務幹事より、グエン釧路幹事に、会場のスクリーンとプロジェクターの設置状況について確認を依頼した。また、前回開催時と同じであれば、移動用スクリーンとプロジェクターの借り出し予約をし、付属設備使用料の見積もりするよう合わせて依頼した。
- ◇ 会場のインターネット回線について、Wi-Fi接続が無料で利用可能であるが、接続人数が多数の場合は回線速度が低下するおそれがあることがグエン釧路幹事より説明された。
- ◇ 準備等のため前日の会場利用が必要か、グエン釧路幹事に前田前釧路幹事と相談の上検討するよう依頼した。

- ◇ 日本光学会との共催について、森田支部長から田口日本光学会幹事に承諾の確認がなされ、柏本庶務幹事から共催依頼書の送付予定であることが報告された。

● **議題 2 第 61 回北海道支部学術講演会について (資料なし)**

- 柏本庶務幹事より第 61 回北海道支部学術講演会について説明がされ、承認された。
- ◇ 会場は北海道大学(札幌)、開催時期については、支部総会にて提案された通り、令和 7 年 10 月または 11 月開催予定であることが説明され、承認された。

● **議題 3 旅費支援事業の実施方法について (資料 3-1, 3-2)**

- 旅費支援事業の実施方法について、柏本庶務幹事から説明がなされ、承認された。
- ◇ 近年のホテル宿泊費の高騰に伴い、支援金額を増額することが提案された。学生旅費支援事業計画 1.については「宿泊費の実費(ただし、上限 10,000 円)」、同 2.については「宿泊費の実費(ただし、1 泊の上限 10,000 円、最大 2 泊まで)」とすることが提案され、承認された。
- ◇ 同 1.(ウ)および 2.(ウ)にある「領収書等の必要事項を送付する」という文言について、ホテル領収書を電子ファイルでの提出も可とすることが提案されたが、本部への確認が必要とされ、見送られた。
- ◇ 同 2.(エ)「航空券の半券のコピー提出」について削除が提案され、承認された。ただし、会計監査対応のため、旅費支援を受けるものについては、会場本部にて署名をすることを必須とすることが確認された。
- ◇ 同 2.(オ)「事業への申し込みを原則 1 人年に 1 回とする」について削除が提案され、承認された。
- ◇ 支援額の増額承認に伴い、支援事業全体の総予算(打ち切り金額上限)の増額について提案されたが、総予算は年 50 万円で据え置き、支援の打ち切りについては事業予算の残額を鑑みて都度検討することとされた。この状況に合わせて、事業計画の文面を修正することが提案され、承認された。

● **議題 4 来年度の予算申請について(資料なし)**

- 来年度の予算申請について、柏本庶務幹事から説明がなされ、承認された。

● **議題 5 その他**

- 将来基金について、柏本庶務幹事から次年度実施事業に関する申請募集(4 月末、8 月末、11 月末締め切りの年 3 回実施)に関する周知があった。
- 学術・教育奨励基金について、秋開催となる第 60 回支部学術講演会におけるジュニアセッションコンテストにかかる予算申請がされていないことが篁人材育成幹事から説明された。そのため、第 60 回分の経費を支部予算から賄うよう提案がされ、承認された。また、同基金については 2027 年度以降には 0 となることが付帯情報として報告された。森田支部長から篁人材育成幹事に、2025 年度ジュニアセッションコンテストにかかる予算申請が依頼された。

報告事項:

● **報告事項 1 令和 6 年度事業計画 (資料 4-1, 4-2, 4-3)**

- 令和 6 年度事業計画について柏本庶務幹事より報告があった。
 - ◇ 令和 5 年 8 月末に提出した事業計画書に沿って基本方針、特記事項、実施事項が説明された。
 - ◇ リフレッシュ理科教室は申請額 55 万円に対し、実際の予算配分は 57 万円であったことが報告された。

● **報告事項 2 令和 6 年度予算報告 (資料 5-1, 5-2)**

- 令和 6 年度予算について柏本庶務幹事より報告があった。
 - ◇ 2024 年度の支部交付金として、3 月 22 日付で本部より 1,563,000 円が送金されたことが説明された。

● **報告事項 3 その他**

- 2026 年の秋季学術講演会について北海道大学(札幌)での開催を予定しており、準備が進められていることが森田支部長から報告された。

以上